

意気込み充分で、3耐を完走。

CMSC栃木

筑波9時間耐久レース

8月10日/筑波サーキット

筑波9時間耐久レースのギャランVR-4、優勝おめでとうございます。実は、同じ9耐の日に、もう1台のギャランが出場していたのです。これぞ、知る人ぞ知る2クラスのギャランAMG(南栃木三菱CMSCギャラン)。意気込みは充分ながら、9耐落ちの3耐に出場し、無事完走できました。

毎回のことですが、マシン造りからすでに耐久レースは始まっており、ベース車両を待つこと、2カ月。到着したのは、なんとレースの10日前という有様でした。時間はまったくないにもかかわらず、チーム全体が一体となって連日連夜の作業にあたり、1週間で完成。車検も問題なく合格しました。とはいえ、計算外の重量に悩まされ、セッティングも決まらないまま予選がスタート。1秒の壁の厚さを思い知らされました。

今回のレースの一連を反省材料に、チームのいっ

そうの連帯を図り、NAギャランのポテンシャルの高さをフルに生かして次回に挑みたいと思います。CMSC栃木をご支援いただいた各社、御一堂様、誠にありがとうございました。(CMSC栃木 郡司義光)



CMSC勢、AIIIクラスで1・3位。

CMSC香川

'91CMSCアストロトライアル

6月16日(日)

四国ダートトライアル選手権の第6戦として、「'91CMSCアストロトライアル」を6月16日に開催しました。四国のダートラ人口が元に戻りつつある中、総参加台数74台で競技が行われました。

CMSCの香川のダートラは雨、というのが定説になっていますが、今回は、前日の雨がうそのように快晴になりました。ところが、競技が始まってゼッケン4番が走り終えたころ、光電管の調子がわるく

なり、原因不明のため急遽ほかのクラブの光電管を借りて走り、1時間のタイムロスでゼッケン1番から再スタート。

競技の方は、前日の雨で泥濘に足をとられ、コースアウトやスタック車が続出。当クラブ員は手慣れたもので、リタイヤ車を素早く救出し、大きなタイムロスをだすことはありませんでした。そして午後4時には、予定より少し遅れて競技終了となりました。

成績は、AIIIクラスでギャランの高竹選手(CMSC香川)が優勝。2位は徳島の浜田選手、3位には近藤選

手(CMSC香川)が入りました。

当クラブの次の主催は、8月31日～9月1日の'91CMSCダイヤスターラリーです。それでは、次回のレポートをお楽しみに！(CMSC香川 白井 修)



AIIIで3位の近藤選手(CMSC香川)



高竹選手(CMSC香川)はAIII優勝

宝田芳浩選手(CMSC札幌)2戦連続2位!!

CMSC札幌

'91ラリースプリント in TAZAWA

8月4日/田沢湖ミナミコースランドサーキット

各地の大会でCMSC勢の活躍が続いていますが、8月4日に開催された全日本ダートトライアル選手権5戦「'91 RALLY SPRINT IN TAZAWA」で、ギャランを駆るCMSC札幌の宝田芳浩選手が、AIIIクラス2位に入りました。当日は朝方まで雨が降り続いたにもかかわらず、多くのギャラリーがつめかけ、各選手も後半戦のポイント争いを意識した走り。ギャップの多いコースで転倒やパンクも見られるなか、2本目にかけた宝田選手が見事2位にジャンプアッ

プしました。

なお、同選手は続く第6戦の「昭和電機杯'91 RALLY SPRINT IN SUZUKA」でもクラス2位と

安定した実力を発揮しており、後半戦の活躍がますます期待されます。



雨の中を、各車が熱い走り。

CMSC島根

日本海ダートトライアルチャンピオンシリーズ

8月10日/比田スポーツランド山陰

日本海ダートトライアルチャンピオンシリーズ第3戦として、8月10日に比田スポーツランド山陰で主催しました。エントリーは55台と、ちょっと少なめ。しかし、このコースは豪快な走りが楽しめるとあって、ドライバーを熱くさせてくれます。

当日は、早朝6時30分ころからどしゃぶりの雨！開催があやぶまれましたが、いざ始めてみると転倒あり、派手なコースアウトありでギャラリーを大

いに楽しませてくれました。成績の方は、Aクラスこそ全日本選手の奈良井バルサーにとられたものの、2位を角、3位は高橋、4位に波多野と、ギャラン

勢が入り、CDクラスでは西村選手がみごと優勝。また、A Iクラスでは竹内選手、中山選手が3・4位と健闘しました。(CMSC島根 国谷益雄)



フレッシュマン多数、総勢110台参加。

CMSC栃木

'91栃木ジムカーナ第4戦

7月14日/日光スピードパーク

7月14日、日光スピードパークを会場に、通算4回目のジムカーナを主催しました。栃木県では、ダートトライアルのシリーズ戦がなくなった一方で、ジムカーナの人気が急上昇中で、年間8戦程度のシリーズ戦が予定されています。各戦とも100台を越す参加者があり、第4戦にあたる今回も、ミラージュやギャランを含めて110台のエントリーがありました。

ジムカーナの参加者は、ダートトライアルなどの他の競技からの移籍組もいますが、ほとんどはニューフェイスで、会場で受け付けをしていてもフレッシュ

しさを感じました。参加車両は、ナンバー付のA、Bクラスが圧倒的ですが、改造車クラスも年々レベルアップし、走りにも本格的なものが見られるようになってきました。



競技の運営面は、若手中心に組織しました。今年は、特にオフィシャルの訓練として、県内の他のクラブから参加の要請があり、数名がそれぞれの持ち場を体験していました。



クローズド競技で、ステップアップジムカーナ。

CMSC仙台

ステップUPジムカーナ in SUGO

7月14日/スポーツランド菅生

当日は朝から晴れあがり、絶好のジムカーナ日和になりました。スポーツランド菅生のカートコースには、愛車にゼッケンを張りながら、今か今かとスタートを待つエントラントが総勢65台。GTOをベースカーに、10台ずつの慣熟歩行の後、いよいよ1トライ目のスタートです。クローズド競技とあってエントリー車両もさまざまで、走りもさまざま。パイロントッチをするエントラントが続出…。力を入れすぎて、芝刈りをする車両も見受けられました。

参加者の中にはシリーズ戦に出ている人も何人かいて、初めて走る人たちは、そのラインどりや走りを見て、2トライ目にはパイロントッチやミスコースも少なくなりました。これぞ本当の「ステップUP

ジムカーナ」。クラブの名誉会長でもある高田社長(仙台三菱販売)も、「ぜひ、またやりたい。自分で走りたい。」との、強い意気込み。参加していただいたエントラントの方々からも、ぜひまた次回をという声をいただき、スタッフ一同、感激と新たな期待で胸をいっぱいにしました。



次は、10月27日(日)に第3回のダートラを主催します。大勢のエントラントをお待ちしています。

(CMSC仙台 初田昌子)



仙台三菱の高田社長より賞品授与

初登場のCMSC大阪、健闘。

1~5月のトップの山形が、引き続き期間トップとなり、依然として1位を走っています。これは、特にスラローム部門の選手層の厚さがプラスしているようす。2位の香川は変わらず。札幌が群馬をわ

ずかにかわして3位へとアップしました。注目は、CMSC大阪。発足したばかりながら140点をあげ、健闘しています。8月のCMSC全国大会でも、元気な走りを披露。メンバーがもっと増えれば、チャレン

ジカップの台風の目となることも予想されます。

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
帯広	102	14			116
札幌	301	212			513
青森	286	86			372
岩手	8	70			78
山形	512	461			973
仙台	3	0			3
福島	0	0			0
栃木	22	38			60
群馬	325	179			504
埼玉	128	90			218
千葉	0	0			0
岐阜	230	144			374
愛知	96	20			116
大阪	-	140			140
島根	142	144			286
香川	378	346			724

●ラリー・ドライバー部門

渡辺俊昭	山形	98
小林正夫	群馬	86
柁沢宏之	青森	55
上原力	埼玉	52
富士文秀	青森	46
佐々木透	愛知	40
千田俊二	札幌	36
工藤長実	岩手	36
野村芳久	札幌	32
大西康弘	青森	32
館山正嗣	青森	24

●ラリー・ナビゲーター部門

金子誠司	群馬	86
今野泰正	山形	74
石田隆雄	青森	55
安田弘美	青森	46
瀬々徹	埼玉	37
浅沼高典	岩手	36
岩崎政良	埼玉	32
小出辰彦	愛知	26
高柳満	愛知	24
本田辰彦	岐阜	21
永沢裕之	青森	18

●スラローム部門

高竹優之	香川	330
櫛田正文	岐阜	246
白井修	香川	244
宝田芳浩	札幌	226
鈴木功敏	山形	210
荒井信介	群馬	210
千田俊二	札幌	168
菅野茂	山形	138
杉本達也	大阪	124
近藤健司	香川	122
国谷益男	島根	102

●レース部門

小川日出生	山形	194
鈴木一彦	山形	48
東江誠	山形	24
瀬在仁志	埼玉	16
並木松雄	栃木	15
川口法行	栃木	15
平井みつよ	埼玉	12
吉沼昭彦	栃木	4
本郷勝義	仙台	2

●ポイントのつけ方

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
ポイント	A 40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

リタイアには予選不通過も含む

A = ラリー………全日本選手権、JMRC地区最上級シリーズ
スラローム………全日本スピード行事選手権、地方スピード行事選手権、JMRCシリーズ
レース………全日本選手権、地方選手権、ミラージュカップ
それ以外の競技会
B =